

個人質問発言通告書 (2 日目)

平成 16 年 3 月 4 日 (木)

1 人当たり 15 分間 (答弁を除く)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	喜舎場 盛 三 (公 明 党)	1 病院行政について	(1) 本市の急病センターにおける診療で、1 日当たりの件数を伺う。また、小児医療の占める割合を伺う (2) 同センターにおいては、小児救急患者に対して小児科の専門医による対応は充分か伺う (3) 子供の急な発熱などで、どう対応したらよいか悩む親たちのために、電話を通じて小児科医がアドバイスする「小児救急電話相談」が全国で今年 4 月から始まるようであるが、「小児救急電話相談」の意義について伺う (4) 同相談事業は、都道府県が実施主体となり、4 月以降準備が整った自治体から、順次スタートするようだが、本市から県に対して実施するように、積極的に働きかけていくべきではないか
		2 高齢者虐待について	(1) 高齢者への虐待は、今まで家庭内での問題として見過ごされてきたように思われるが、その高齢者虐待の実態を、本市ではどのように把握しているのか伺う また、具体例とその時の対応は、どのようなものであったか伺う (2) 契約に基づいてサービスを提供している事業所では踏み込んだ対応は難しく、行政が関与することが不可欠であると思う 虐待防止や救済のため、「高齢者虐待防止ネットワーク」を起こし、関係者が情報を共有し、素早く対応できるようにすることが望まれると思うがどうか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 公立図書館について	(1) 公立図書館の役割は、どのようなものであるか伺う (2) 那覇市立図書館では、現在どのようなサービス、事業が展開されているのか また、隣接する県立図書館や、県内の他市町村の図書館の事業と異なる点があれば教えていただきたい (3) 県外の公立図書館では、ビジネス支援等のような多彩なサービスを提供しているところもある 本市において厳しい予算状況の中でも、さらにサービスを充実させてほしいと思うが、これからどのような取り組みが可能か伺う
		4 学校の安全対策について	(1) 学校内や通学路で子どもが被害者になる犯罪が相次ぎ、子どもの安全をどう守るかが大きな社会問題となっている 本年 1 月 22 日に発表された全国実態調査によると、防犯訓練を実施した学校は 52 %、危機管理マニュアルを持つ学校は 80 %となっているが、本市においては、どのようなになっているか伺う (2) 通学路を含めた安全対策として「防犯マップ」を作成したり、「防犯ブザー」を子どもたちに持たせたり、保護者がパトロールするといった様々な方法があるが、本市においての取り組みを伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 「子どもの居場所づくり」について	(1) 最近、子どもの居場所づくりの必要性がクローズアップされてきているが、どのような背景があるのか、見解を伺う (2) 子どもたちが安全・安心な環境の中で、遊んだり勉強に励めるよう、学校の教室や校庭などを開放する「子どもの居場所づくり新プラン」が16年度から実施されるようである 同プランの柱となるのが「地域子ども教室推進事業」で、16年度は、まず全国4,000校での実施を目指しているようであるが、本市においては、どのように取り組まれるのか伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（２日目） 平成 16 年 3 月 4 日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	系 数 昌 洋 (公 明 党)	1 施政方針について	(1) 「コミュニティいきいきプロジェクト」の推進状況と課題について伺う (2) 「スポーツ振興基本計画」の策定について、意義と概要を伺う (3) 「新文化振興ビジョン」策定事業の目的と概要について伺う (4) 「米州開発銀行（ＩＤＢ）総会」の概要と誘致効果について伺う。また、本市独自の取り組みがあれば聞きたい
		2 渇水対策について	水事情が例年になく厳しい。これから観光シーズンに向かって、水需要が旺盛になってくるが、本市の渇水対策について伺う
		3 公園行政について	(1) 天久公園多目的広場の利用状況及び管理面における課題について伺う また、利用者の皆さんから使用料が高いとの声があるが、軽減措置について伺う (2) 城岳公園に集会所機能を持った公園管理事務所の設置を要望する声が多くあるが、整備計画の中に位置付けることはできないかについて伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（２日目） 平成 16 年 3 月 4 日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	唐 真 弘 安 (市民の会)	1 文化行政について	琉球進貢文物品里帰り沖縄特別展について、その意義と概要について当局の考え方を伺う
		2 労働行政について	(1) 沖縄県下依然として厳しい状況下にある雇用失業問題に対して、本市の平成 16 年度の雇用対策を示してもらいたい (2) 県においては、若年求職者による空き店舗を活用した起業支援事業を実施しているが、平成 15 年度に続き、県と協同で国際通りの活性化事業の目玉の一つとして取り組んでもらいたい、当局の所見を伺う
		3 道路行政について	国際通り活性化事業の待望久しかった電線埋設工事は、稲嶺恵一県知事や翁長雄志那覇市長はじめ、国際通りの通り会会長外、関係者の積年の努力が実り実現のはこびになり、誠に嬉しい限りで、国際通り活性化のためには大きな前進になると疑わない ところで、国際通りから電柱がなくなるのは、いつ頃になるか。柱の類いは国際通りからすべてなくなるのか、市民の前で希望の持てる素晴らしい説明をしていただきたい
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 16 年 3 月 4 日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	宮 城 宜 子 (日本共産党)	福祉行政について	(1) 生活福祉資金、母子・寡婦福祉（修学資金・就学支度金）貸付制度について 15 年度借入申込件数と交付件数について 申込書の受付から調査、審査、交付までの事務手続きについて 借入申込者に迅速に資金交付ができるように、事務処理の改善について 生活福祉資金、母子・寡婦福祉貸付金原資の増額を県・国に求めることについて (2) 障害者福祉について リフトバス「うまんちゅ号」の利用状況について リフトバス「うまんちゅ号」の増車について (3) 母子寡婦福祉について 児童扶養手当の受給要件について ひとり親家庭実態調査の進捗状況について (4) 老人福祉センター閉館後の活用について
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 16 年 3 月 4 日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	崎 山 嗣 幸 (市民・社社 ネット)	1 市長の基本姿勢について 2 つぶれ地補償について 3 指定管理者制度について	(1) 「いじめ、学級崩壊、児童虐待」等、社会問題化している現状を憂い、小学生、中学生（新入生）へ、市長から励ましの手紙を送る取り組みをしている全通沖縄県本部からの、市長、三役への要請を事務方が拒否をした 開かれた市政、市民との対話、ガラス張りの市政とは、かけ離れた対応である。何故、面談を断ったか、その理由を伺う (2) 去る 1 月の管理職研修で、市長の講話は、自民党内の選挙内紛の内幕を中心とする話だったと聞くが、その内容と意図するものは何か伺う 那覇市与儀 1 丁目 78 番 2 に係る、つぶれ地補償の所有者誤認の判決確定から 1 年 3 カ月経つが、いまだに事件解決はされていない これまでの経過と解決時期を伺う (1) 文化芸能関連の複合施設「NAHA ぶんかテンプス館」に、民間業者が管理運営を代行する「指定管理者制度」の導入が提案されている この制度は、公共施設を「公設民営」的手法で管理運営し、利用者サービスの向上と行政コストの縮減を図ろうとしている そこで、問題点を伺う 自治体責任はどうか伺う NPO との協働は考えないか伺う 利用者の市民委員会等は検討していないか伺う (2) 既存施設への導入も検討しているか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 交通行政について	(1) 公共交通の役割を担うバス事業は、深刻な状況にある 特 に、琉球バスや那覇交通の再生は、労働者の雇用と生活がかかっている。さらに、通勤・通学の市民生活や経済活動にも大きな影響を及ぼす 那覇市当局の支援体制は、どうなっているか伺う (2) 交通渋滞の解消策を伺う
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 16 年 3 月 4 日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	高 里 鈴 代 (市民・社社 ネット)	1 市長の基本 姿勢について 2 住民自治の 推進について	日米地位協定の改正を求めることについて 市長は、「市民、県民の命、生活、人権を守る ためには日米地位協定の見直しは避けて通れな い課題だ」と表明している。(2002 年 12 月定例 会の答弁) (1) 県や他団体との連携はどのようになって いるか (2) 市としても、関連する問題について、条文 改正への意見をまとめることは必要ではな いか (1) 住民自治基本条例の制定について 平成 15 年度職員研修事業の内容、評価 はどうか なは未来室での調査、研究、検討はどの ように進められているか 住民参加と情報共有が住民自治の基本 である。条例制定の方向性を、どのように 定めているか。施策の推進について伺う (2) パブリックコメント制度、アンケートシ ステムの導入について パブリックコメント制度の基本理念に ついて伺う これまでに政策形成過程において、市民 の意見をどう聴取し、どう反映している か。市民参加の実態について伺う この制度の意義を、どう市民に知らせる のか、また、市民参加を高めるための具 体的な施策、事業について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 環境基本条例について	(1) 那覇市の条例の特徴は何か (2) 制定過程における市民参加、意見聴取は、どのように反映されたか (3) 基本条例の周知徹底を図る上で、今年度における有効な計画は何か (4) 環境教育と市民の学習機会の提供について伺う
			【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 16 年 3 月 4 日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	當 真 嗣 州 (日本共産党)	1 都市産業について	(1) 地球温暖化の問題など自然環境を考えると、これ以上の都市開発を抑制するとともに都市空間を拡大確保し、緑を増やす必要がある そのためにも、都市農業を支援し、発展させることが求められているが、当局の見解と対応を問う (2) ごみ減量化の推進のために、燃やすごみの 40 % を占めているといわれている、生ごみの資源化(自然にかえす) が求められている。都市農業は、その受け皿としても大きな役割を果たすことができるが、当局の見解と対応を問う (3) 「外国産の農産物は残留農薬などが心配、安全、安心の地元で採れた農産物を食べたい」、これが消費者の大きな声となっている 今、全国で地域経済を守り、発展の立場から「地産地消」が重視され、取り組まれてきている。当局の見解と対応を問う (4) 県は、「県地産地消県民会議」を立ち上げて、地域食材の利用を進める学校給食モデル校を設置し、県産食材の消費拡大に取り組もうとしている 特に、教育委員会は、学校給食において「地産地消」について、どのように考えているか、見解と対応を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 市営住宅について	(1) 市営住宅の平成 12 年度から 15 年までの募集戸数と応募者数(申し込み件数)の推移について明らかにしていただきたい (2) 長期にわたって多数の空家が放置されていると聞いているが、もし本当であれば各団地ごとに明らかにせよ また、それぞれ一番古い空家は、何年から空いているか明らかにせよ (3) もし、これらの空家が活かされていたら、年間幾らの収入になるか。また、これまでの期間を計算すると幾らになるか (4) 市営住宅への入居を希望する市民がたくさんいる中で、長期にわたって空家になった理由は何か。また、今後の対応を問う 【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 16 年 3 月 4 日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	与 儀 清 春 (清 政 ク ラ ブ)	1 奥武山運動公園整備について 2 環境、ごみ行政について	かつての高校野球のメッカで、プロ野球選手も生み出した球場である。今、また、キャンプ地として脚光を浴びている沖縄である。まずは野球場整備に期待をもって伺う (1) 奥武山運動公園整備の取り組みと全体計画を聞きたい (2) 同地区の地権者意向については、どうなっているのか (3) 野球場整備概要について、及びサブグラウンドや室内運動場については、どうなっているのか (4) 関連して、那覇空港の沖合展開、軍港の跡地利用計画、そして、奥武山運動公園整備から漫湖に至る、大きな夢が描ける。その点においては、まず市長の夢を聞きたい ボランティア活動やクリーン作戦等で、様々な掃除袋が使われている。そして、家庭での有料袋等、多種あるが伺う (1) ごみ袋については、那覇市に関するもので何種類あるのか (2) もっと、ごみ袋を統一できないのか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 文化行政について	1992 年首里城開園を契機に、そして世界遺産登録により、観光においても文化面が注目を浴び、さらには県立博物館・美術館が建設に向かって、今、進行中である。市民生活にも教育にも欠かせない文化事業に期待を込めて伺う (1) 尚家・横内家資料などの今後の取り扱いはどうなっているのか (2) 「資料展示ミュージアム」などの構想がないか伺う (3) 市民ギャラリー（パレットくもじ）の活用状況と市民ニーズについて伺う (4) 「久茂地ミュージアム」私案について 現「久茂地公民館」をリニューアルし、展示・收藏などに活用する方法はないか、伺う 【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 16 年 3 月 4 日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	高 里 良 樹 (自 民 ク ラ ブ)	1 教育行政について	市内小中学校における、生徒及び父兄に対しての心理的カウンセリングについて (1) 市内小中学校において、生徒の心理的相談員及び相談室の設置は、どうなっているか (2) 心理的相談員及び相談室が設置されているのであれば、年に何件ほどあるか (3) 心理的相談の内容は、どういう事が多いか (4) 心理的相談を受けて、どのような対応をしているのか
		2 道路行政について	県道 29 号線の山川交差点から、鳥堀交差点までの拡張及び整備計画について伺う (1) 博物館前の石門のあり方について、十分に地域住民の声を反映させて取り組んでいるか (2) この通り沿いの建物の瓦の設置範囲について (3) 瓦を設置すると税金が加算されるわけであるが、その対策は考えているか伺う (4) 県との連携は、どうなっているのか
			【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 16 年 3 月 4 日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
10	比 嘉 京 子 (市 民 ・ 社 社 ネ ッ ト)	1 食教育の導 入について	心身ともに健康で自己管理能力を育成するために、系統的に食教育が実施される運びとなった。そこで次の点を伺う (1) 学校教育において 一斉導入の時期を伺う 導入のあり方を具体的に伺う 年間時間数を伺う 栄養教諭制度の導入と活用の仕方を伺う 沖縄の食の現状をどのように反映させていくか伺う (2) 保育所保育において 食教育の指導計画を、どのように作成していくか伺う 実施するために、委員会等を設置する考えはないか伺う
		2 就学前保育 について	子供の育ちを第一に考え、教育委員会とこども課が一体となって、合同研修や人的交流等に取り組んできた。幼保一体化の進捗状況を伺う (1) 人的交流の成果について伺う (2) 共通カリキュラム作成の進捗状況を伺う (3) これまでの経緯から、教育委員会及びこども課の問題点を伺う (4) 幼保一体化実現の時期を伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長